



Admirable

アドミラブル

体高168cm

2014年生 鹿毛 安平産

Fee

受胎条件

30万円

フリーリターン特約付

受胎確認後9月30日迄支払

出生条件

50万円

産駒誕生後1ヶ月以内支払

ディープリンバクト
鹿毛 2002

スカーレット
鹿毛 2005

*サンデーサイレンス
Sunday Silence
青鹿毛 1986

*ウインドインハーヘア
Wind in Her Hair
鹿毛 1991

*シンボリクリスエス
Symboli Kris S
黒鹿毛 1999

グレースアドマイヤ
鹿毛 1994

ヘイロー
Halo

ウィッシングウェル
Wishing Well

アルザオ
Alzao

バーグクレア
Burghclere

クリスエス
Kris S.

ティーケイ
Tee Kay

*トニービン
Tony Bin

*バレークイーン
Ballet Queen

Hail to Reason

Cosmah

Understanding

Mountain Flower

Lyphard

Lady Rebecca

Busted

Highclere

Roberto

Sharp Queen

Gold Meridian

Tri Argo

*カンバラ

Severn Bridge

Sadler's Wells

Sun Princess

Turn-to
Nothridchance
Cosmic Bomb
Almahmoud
Promised Land
Pretty Ways
Montparnasse
Edelweiss

Northern Dancer
Goofed
Sir Ivor
Pocahontas
Crepello
Sans le Sou
Queen's Hussar
Highlight

Hail to Reason
Bramalea
Princequillo
Bridgework
Seattle Slew
Queen Louie
Tri Jet
Hail Proudly
Kalamoun
State Pension
Hornbeam
Priddy Fair

Northern Dancer
Fairy Bridge
*イングリッシュユプリンス
Sunny Valley (1-1)

5代までのインブリード: Hail to Reason: S4×M5, Northern Dancer: S5×M5

G2青葉賞をレースレコードの2分23秒6で優勝！ 初勝利時は同日同条件の古馬OPのタイムを1秒3上回り大器の片鱗を見せる 期待の初年度産駒が早くも新馬勝ち！

Race Record 競走成績

3連勝でG2青葉賞を勝利した好素質馬

2～3歳時に5戦3勝、3着1回
総収得賞金：1億2407万円

1	G2 青葉賞 (2017)	東京・芝2400m
1	アザレア賞 (2017)	阪神・芝2400m
1	未勝利 (2017)	阪神・芝1800m
3	G1 日本ダービー (2017)	東京・芝2400m



青葉賞 -G2 2017.4.29 東京・芝2400m

Sire Record 種牡馬成績

メイショウサチダケ、マコタイガが新馬勝ち！

2020年よりイーストスタッドで供用。

[代表産駒]

メイショウサチダケ	1勝、デイリー杯2歳S-G25着
マコタイガ	1勝
ヌートバー	南関東1勝
マイラブトゥル	南関東1勝

Sire Reference 父系

父は2022年まで11年連続JRAチャンピオンサイアー

父：ディーブインパクトは早産産。2～4歳時に14戦12勝。年度代表馬[2回]、最優秀3歳牡馬、最優秀古牡馬、三冠、ジャパンC-G1、有馬記念-G1、天皇賞・春-G1、宝塚記念-G1など。2012～2022年JRAチャンピオンサイアー、2010～2014、2016～2021JRA2歳チャンピオンサイアー。[代表産駒]コントレイル(最優秀3歳牡馬、三冠、ジャパンC-G1、ホープフルS-G1)、ジェンティルドンナ(年度代表馬[2回]、最優秀3歳牡馬、最優秀古牡馬[2回]、牝馬三冠、ジャパンC-G1[2回]、有馬記念-G1、ドバイシーマクラシック-G1)、ラヴズオンリーユー(BCフィリー&メアターフ-G1、クイーンエリザベス2世C-G1、香港C-G1、オックス-G1)、スノーフォールSnowfall(欧最優秀3歳牡馬、英オックス-G1、愛オックス-G1、ヨークシャーオックス-G1)、オーギュストロダンAuguste Rodin(英ダービー-G1、愛ダービー-G1、BCターフ-G1)

Family 母系

ダービー馬、皐月賞馬が名を連ねる名牝系

母スカレット(by*シンボリクリスエス)は未出走。産駒

アドミラブル(牡 by ディーブインパクト)3勝、青葉賞-G2、アザレア賞。(本馬)
 エスポワール(牝 by オルフェーヴル)4勝、ターコイズS-G33着、新潟牝馬S-OP2着、中山牝馬S-G33着、修学院S、シンガポールターフクラブ賞
 イサベル(牝 by ディーブインパクト)4勝、三田特別、オーストラリアT。産駒
 フアナ：2勝、フローラS-G23着
 アールドヴィーヴル：2勝、クイーンC-G32着、ローズS-G23着、桜花賞-G15着、オックス-G15着
 タブレット(牡 by ディーブインパクト)2勝、国東特別
 祖母グレースアドマイヤは5勝、府中牝馬S-G32着、4歳牝馬特別-G23着。産駒
 ヴィクトリー：3勝、皐月賞-Jpn1、若葉S-L、ラジオNIKKEI杯2歳S-G32着、京都記念-G23着、神戸新聞杯-Jpn23着。種牡馬
 リンカーン：6勝、日経賞-G2、京都大賞典-G2、阪神大賞典-G2、同3着、有馬記念-G12着、同3着、菊花賞-G12着、天皇賞・春-G12着、宝塚記念-G13着、同4着、ジャパンC-G14着、すみれS-OP、若駒S-OP。種牡馬
 グローリアステイズ：1勝、ローズS-G22着、フローラS-G22着、忘れな草賞-OP3着。産駒
 ジェラシー：2勝、スイートピーS-L、オックス-G14着
 ロベルタ：3勝、高山特別。産駒
 フランツ：4勝、アンドロメダS-L2着、ケフェウスS-OP2着、メイS-OP2着、むらさき賞、春日特別、アルメリア賞
 ブルーダイヤモンド：6戦。産駒
 アリストテレス：4勝、AJCC-G2、菊花賞-G12着、京都大賞典-G22着、すみれS-L2着、若駒S-L2着、小牧特別、出雲特別
 曾祖母*パレククイーンは不出走。産駒
 フサイチコンコルド：3勝、日本ダービー-G1、菊花賞-G13着。種牡馬
 アンライバルド：4勝、皐月賞-Jpn1、スプリングS-Jpn2、若駒S-OP。種牡馬
 ボーンキング：2勝、京成杯-G3、日本ダービー-G14着。種牡馬
 ミラクルアドマイヤ：1勝。種牡馬
 フサイチミニヨン：2戦。アンブロワーズ(函館2歳S-G3)の母、サトノネブチューン(ホープフルS-L)、ロシュフォール(新潟大賞典-G33着)の祖母

Best Progeny



メイクデビュー阪神 2023.9.9 阪神・芝1400m

素軽い走りと操縦性の高さを武器に
好スタートから3馬身差の逃げ切り勝ち！

メイショウサチダケ

父アドミラブル
母メイショウハバネラ(*アイルハヴァナザー)
牡 2021年生 栗東・鈴木孝志厩舎

アドミラブル産駒の記念すべきJRA初勝利となったのは、メイショウサチダケによる新馬勝ちだった。2023年秋の阪神開催初日、芝1400m戦に出走したメイショウサチダケは、好スタートから先手を奪うとそのまま先頭を譲らず直線へ。力強い二枚腰で後続を突き放し、3馬身差の圧勝を収めた。和田竜二騎手は、その走りの素軽さ、操縦性の高さを絶賛。この次走、メイショウサチダケはG2デイリー杯2歳Sでも逃げて5着に粘り、先行力の高さとも一定以上の能力を証明した。今後は父のように距離が延びてからのさらなる活躍が期待される。